

賀正



○ として保存しておいてください つかまた お役にたつことと思います ○

円高不況を克服し

住民の定住希望都市に



前橋市長 石井繁丸

市長就任以来二十年目の半ばに達し、今昭和五十二年元旦の広報紙上に、二十回目の新年おめでとうのご挨拶を、皆様に申し上げることに心から感激を覚える次第です。

この挨拶は、第一回から今まで、必ず私が書きますので、ご挨拶と申すだけでなく、市政の年頭教書とも申すべきで、皆様には市政の向かう方針を知っていただき、市職員には予算編成をはじめ、本年の市政の方針を了解してもらい、成人式直後からはじまる予算編成に對し、いろいろ勉強してもらうためのよすがにしたいといたく訳です。市長として大事な行事であります。

さて、本年のご挨拶は何を申し上げようかと考えた結果、①円高不況の克服と、②今後政府の目指す国づくりの指針である、三全総の定住圏構想を中心とし、ご挨拶を申し上げることとしました。

●円高不況の克服 円高と言うことは、為替感覚の乏しい日本人にとって縁遠いことで、我々時代の人達にとっては、円が弗を失ったと言う訳ですから、第二次大戦の仇討をしたように感ぜられ、痛快なことでございます。

こうして円高が経済に及ぼす影響は大変で、輸出産業の総崩れとなり、不況をとめない、輸入わくの拡大は農産物に致命的打撃を与える訳ですから、大変だと言っただけではすまされません。

福田総理も今までの閣僚では心配であるとし、国際経済感覚の強い閣僚をすえ、対外経済相を新設すると言う騒ぎです。

さて、前橋市にとっては、円高はどう響くかと申しますと、生糸関係は輸出から輸入産業にかわっていますから、直接の影響はありません。現在市の職員は輸出産業を点検し、予算編成の時資料を提出することになっていますから、市長として十分検討し万全の対策をたてる心算です。ただ、世界的不況と国内の全般的な不況の影響は、前橋も免れませんので、中小企業を中心とする対策には特に意を用います。農業に対する影響は、これからの外交交渉を見つめながら、当初および補正予算等で万全の処置をとる考えです。

以上の心構えで、円高不況を凌ぐ心算です。

●三全総と定住圏構想 政府は昭和三十七年に全総、次に新全総、これから三全総と、国づくりの方針を定めて実施し、又実現しようとしています。

前橋は国の計画を十分に検討し、取捨よろしきを得て今日に至っています。三全総を踏まえ、市では第二次総合整備計画を策定中です。

前橋は三全総の目玉である定住圏構想に着眼し、現在いろいろの見地から研究中です。

簡単に申しますと、前橋は住みよいかから定住したいと言っような、魅力ある都市に仕上げることです。

全国的魅力はオーバーですので、関東地区の人々には、少なくとも前橋に住みたいと言う魅力ある都市に仕上げたいと、大きな念願の下に都市行政を進めてまいります。

市民の皆様、不況の時代こそ飛躍の前提であると考え、協力をしてくださいようお願いします。

《51年度》

決算認定中心に

議案38件を可決

12月定例
市議会報告



会期20日間で開かれた、12月定例市議会本会議

市長の決算説明 ●要旨

厳しい地方財政の中で
昭和四十八年の石油危機に端を

昭和五十二年十二月定例市議会は、十二月二日開会、二十一日まで、会期二十日間で開かれました。この議会は、別名「決算議会」と呼ばれているとおり、五十一年度決算の認定が中心となり、三十八議案が上程され、可決されました。このページは決算のあらましを中心にお知らせします。

発したインフレの異常な進行と、それから波及した需要の極度の落ち込みを契機として、かつてない様相を呈し、この間数次にわたる政府の不況対策は、その効果をあらわさず、依然として、景気の回復の足どりは重く、足踏み状態が続きました。国では、経済を長期安定成長路線に移行させるために、財政主導型の予算を編成しま

した。
しかし、予算編成過程において巨額の財源不足が見込まれ、七兆二千七百五十億円の公債を発行し、国債依存率は三〇〇にも及びました。

また地方財政をとりまく環境も、前年度から引き続き厳しいものがあり、各地方公共団体においては、財政の健全化に全力を傾注することが要請されてきたのです。

前橋市では、こうした情勢下において、社会経済の動きを見極め、積極的な姿勢で、各行政部門における事業の執行に取り組みました。歳入は、法人市民税を前年度最終調定額の七〇〇〇と見込んだほか、他の歳入についても歳入欠陥とならないよう慎重に積算しまし

財政健全性を維持

歳出は、経常的な経費、補助金、負担金について厳しく見直しを行い、経費の増加を極力抑制し、投資的経費へ重点的に計上するよう努力しました。この結果、一般会計当初予算は二百三十三億二千二百萬円で、前年度伸び率一七・六〇でスタートしました。その後、夜間急病診療所の建設をはじめ、市民福祉の充実のため緊急を要する事業の補正を行い、最終予算額を二百九十一億二千六百萬円としました。補正率は二四・九〇で、昭和五十一年度の二〇・四〇を四・五〇上回りました。このように、地方財政の危機に直面した、経済不安定の中で一応健全財政が維持されたといえます。

決算中の主な事業

厳しい経済危機のなかにあつて限られた財源を効率的に運用し、行政水準の確保、向上をはかりながら、次のように新規事業をすすめました。

- ① 東保育所の全面改築。
- ② 夜間急病診療所建設（繰越明許費とし昭和五十二年九月完成）
- ③ 高島育成牧場の試験放牧の開始。
- ④ 市街地の住環境問題を調査する住環境モデル事業のスタート。
- ⑤ 馬場川遊歩道公園の完成。
- ⑥ 城南消防出張所の建設。
- ⑦ 元総社中学校校舎の移転新築。
- ⑧ 新設の朝倉小、勝山小にプールと体育館を建築。
- ⑨ 天川小、岩神小、荒子小に水洗便所を設置。
- ⑩ 上川淵公民館上北分館の改築。さらに各行政部門にわたって、積極的な事業をすすめることとし――

- ① 工業短期大学の図書館棟の新築完成。
- ② 老人クラブに対する市単の助成。
- ③ 大友厚生住宅の移転改築の推進。
- ④ 亀泉清掃工場焼却炉と六供下水処理場内のし尿消化槽の改築（新規二か年継続）。
- ⑤ 六供清掃工場電気集じん機の完成。
- ⑥ 公園の整備および都市緑化の推進。
- ⑦ 小・中学校校舎の計画的な増改築の実施。

などのほか、民生・農政・商工部門についても、きめ細かい施策を推進いたしました。

全国都市との比較

さて、昭和五十一年度都市別決算（全国市長会調べ）をみると、全国の六百四十四市のなかで、赤字団体は七十九市でした。昨年にくらべ、四十六市が赤字団体から黒字団体へ移行しましたが、このことは、事業の抑制等により財政規模をおさえ、財政の健全性を保持しましたが、それでも一二〇以上の市が赤字に悩んでいることになりま

広報手帳

□ 一月の交通事故出張相談（一月十八日（水）午後一時から四時まで、前三百商店七階で行います。交通事故の賠償、更正、保険のことなどについて専門の相談員が担当します。相談は無料。

□ 電話線増設工事のため土地立入り（佐島局電話増設工事に伴い、電柱等建設のための測量、くい、打込みを二月二十八日頃まで実施します。このため私有地への立入りを必要としますので、ご協力をお願いいたします。工事対象地域は上川淵地区、下川淵地区です。なお、不審な点などがありましたら、前橋電報電話局第一線路宅内課（電話51局六〇〇）へお問い合わせください。

□ 特設入権相談所開設（一月十七日（火）午前十時から正午まで、市城南支所。入権、身の上相談、登記、戸籍、国籍、供託の相談など。入権擁護委員、法務局職員が相談に当たります。無料。秘密厳守。

□ 一月の市民の茶席（今月は十五日（日）午前十時から午後三時まで、中央公民館茶室でひらかれます。参加費は不要。今月の茶席当番は、前橋茶道会の斎藤宗頼さんです。なお、二月は十五日（水）。当番は三田村宗恵さんです。

前橋市民展

作品募集

市教委と市民展委員会では「第十二回前橋市民展覧会」を、三月一日から中央公民館で開催します。市民の芸術作品発表の場である「市民展」に、あなたもふるって応募してください。なお、今回から写真部門を新設しました。

募集作品

- 書道部門（第一部：漢字、第二部：かな、第三部：新傾向）
- 美術部門（第一部：日本画、第二部：洋画、第三部：彫塑工芸）
- 写真部門（第一部：風景、第二部：人物、第三部：スナップ等（各部ともカラー・白黒を問いません））

また、各部門とも出品制限はありません。

出品資格・手数料

資格は市内在住、在勤、在学者で、義務教育を修了した人。手数料は書道、美術の両部門が、各部門とも出品点数一点につき千円で、一点増すごとに五百円。写真部門は各別に出品点数一点につき二百円。ただし、入選作品は、台紙代として、一枚につき百五十円を搬出時に納めていただきます。

□ 出品物の規格
① 書道部門（九〇×二四二センチまたは一一〇×一八センチ以内で、本表装とする）

② 美術部門（日本画、洋画は六号以上三十号以下。日本画は色紙も認めます。彫塑工芸は、底面積が一平方センチ以内）
③ 写真部門（サイズは四つ切。作品中の人物については、出品にあたって、あらかじめ本人の了解を得てください）

□ 搬入日
二月十八日（土）午前九時から午後五時までの一日限り。郵送は認めません。搬入場所は、中央公民館。

□ 搬出日
美術部門は、三月七日（火）午前九時から午後五時まで。書道・写真部門は、三月十五日（水）午前九時から午後五時まで。

□ 入選・入賞など
入選作品は会場に展示します。また、優秀作品には市民展賞ほか各後援団体賞多数を贈ります。なお、開催要項、出品規則は中央公民館にあります。

○ 詳しくは、中央公民館（電話31局五七二・33局〇六四六）へお問い合わせください。

児童館あんない

1月11日（水）「なわとび大会」
1月18日（水）「お話し（吉沢昭子さん）」

1月25日（水）「子ども映画会（赤い井戸、北風のくれたテール（赤い井戸）」）
市内幼児・児童のみならず、新年おめでとう。今年もまた児童館にきて、みんな仲よく元気に遊びましょう。

一月の休日は、一日から五日まで、それに日曜・祝日です。行事は、午後三時から行います。

を行います。アトラクションは、郷土出身の音楽家、鈴木義弘さんの講演と演奏（独唱）を行います。多くのみなさんの来場をお待ちします。なお、当日は

市では、第三十回成人祝を一月十五日（成人の日）に県民会館大ホールで行います。このため、この案内状を各該当のかたにさしあげています。しかし、まだ届いていないかたは、一月五日から申し込みを受け付けますから、市教委社会教育課へお申し出ください。案内状をさしあげます。

簡素な服装でお出かけください。
詳しくは、社会教育課(千代田町分
室・電話32局六五三八)へお問い
合わせください。

スキー競技大会

市と前橋ホワイトベアースキー
クラブでは、一月二十二日(日)
午前九時三十分から水上大穴スキ
ー場で、第三十回スキー競技大会
をひらきます。

競技は、①大回転(少年少女、

市と前橋ホワイトベアースキー
クラブでは、一月二十二日（日）
午前九時三十分から水上大穴スキ
ー場で、第三十回スキー競技大会
をひらきます。

までに市体育課（千代田町分室・電話32局六五三九）または市内運動具店（ポスター掲示）へ申し込んでください。ただし、職場対抗は、直接体育課へ。

フオークダンス

冬期初心者コース

市と市フオークダンス協会では、初心者を対象に「フオークダンス冬期初心者コース」を、一月二十

市では一月二十二日(日)午前九時三十分から正午まで、敷島公園河川緑地で、第三回前橋新春たこあげ大会を開きます。(当

種類、大きさなどについては無制限で、子どももともないつせいにあげます。

審査は、自作たこの部（珍しさ・ゆうぜんさ・高さ）と市販たこの部（高さ）に分けて行います。

□注意事項

① あげ糸は各自が用意すること

② たこあげのときは、必ず手袋を着用する。

1月6日宵防出初式

恒例の前橋市消防出初式は、一月六日（午前十時から正午まで）県庁前通りで開かれます。同時に前橋篤工業連合会の皆さんによる

はしご乗りも行われます。

なお、この区間（県庁前から秋葉写真館まで）は出初式のため午前九時から十二時まで全面通行止めとなりますので、ご注意ください。

ところで、昭和四十三年度からスタートした総合整備計画は、四十八年度まで比較的順調にすすみましたが、四十九年度に至って、日本経済が著しく混乱し、物価の急激な上昇等があったため、各事業の計画に手直しを行ったという背景もありましたが、五十一年度

正副議長、議員の報酬も次のとおり改正されました。

▽議長三十六万円(三十三万円)
▽副議長三十三万円(三十万円)
▽議員三十万円(二十七万円)
―月額―(カッコ内改正前)

◇

なお、この議会で監査委員に横田誠治氏が再任されました。

この市議会で、それぞれ次のとおり改正されました。

計 画 会	
一般	
特別会計	国民
	食肉
	中央
	競
	中小 化産 業

会 計 名		決 算 額		
		歳 入	歳 出	差引残額
一般会計		292億9,792万円	288億8,909万円	4億0,883万円
特別会計	国民健康保険	44億9,934万円	41億6,335万円	3億3,598万円
	食肉処理場	4,061万円	3,162万円	899万円
	中央児童遊園	6,066万円	5,831万円	234万円
	競 輪	172億6,320万円	168億9,720万円	3億6,599万円
	中小企業合理化資金貸付	2,581万円	1,002万円	1,579万円
	嶺 公 園	14億4,514万円	14億4,501万円	13万円
	用品調達	9億9,341万円	9億9,341万円	0万円
	小 計	243億2,820万円	235億9,896万円	7億2,924万円
合 計		536億2,613万円	524億8,805万円	11億3,807万円

昭和51年度一般会計歳入歳出決算

科 目	歳 入 額	科 目	歳 出 額
市 税	108億9,583万円	議 会 費	2億4,359万円
地方譲与税	2億7,445万円	総 務 費	32億3,882万円
自動車取得税 交付金	2億6,081万円	民 生 費	46億0,492万円
地方交付税	27億5,011万円	衛 生 費	14億4,813万円
交通安全対策 特別交付金	4,652万円	労 働 費	4億6,086万円
分担金及び 負担金	2億9,161万円	農 林 業 費	12億5,041万円
使用料及び 手数料	5億1,231万円	商 工 費	15億8,944万円
国庫支出金	49億2,822万円	土 木 費	79億5,380万円
県 支 出 金	11億3,687万円	消 防 費	7億8,247万円
財産取入	5億2,547万円	教 育 費	52億8,061万円
寄 付 金	3,886万円	公 債 費	9億6,110万円
繰 入 金	5億1,469万円	諸 支 出 金	10億7,489万円
繰 越 金	7,290万円	予 備 費	0万円
諸 取 入	42億6,441万円		
市 債	27億8,480万円		
歳入合計	292億9,792万円	歳出合計	288億8,909万円

經費一千六百万円、施設整備費三千四百万円、交付金一億六百万円一般会計繰出金三億六千万円など。

□上州再発見シリーズ(視聴覚室)

申込み受付けは一月三日から。希望者は材料費を添えて、直接セリターへ申し込んでください。印刷物をおわたしします。

□天文教室「星雲、星団（スバル

1月9日(月) Ⅱ至仏山の自然
1月23日(月) Ⅱ赤城の歌舞伎
1月30日(月) Ⅱ上州の神楽
上映時間は、一回目が十二時二十分
から、二回目は三時からそれぞれ
三十分間。入場は無料。
□レコードコンサート(視聴覚室)
1月6日(金) Ⅱヴァイオリンの

など）をみよう（セントー屋上）
 11月14日（土）午後六時から
 八時まで。対象は小学校四年生から
 中学生まで四十人。受講料は無
 料。当日は防寒具、えんぴつ、ノ
 ートなどを準備してください。な
 お、雨天のときはプラネタリウム
 で行います。

奏曲（パガニーニ）
 1月13日（金）||交響曲第五番
 大序曲一八一二年（チャイコフ
 スキー）。
 1月20日（金）||弦楽四重奏曲第
 一番「わが生涯」（スメタナ）。
 1月27日（金）||カーペンターズ
 特集。

申込み受け付けは一月七日から。希望者は電話または来館して直接センターへ申し込んでください。□交通公園で自転車の練習をしよう。十一月二十二日(日)午前九時から十時三十分まで。対象は小学校三年生とまだ自転車に乗れない人四十人。練習内容は、①乗れ

お聞かせする時間は、一回目は十二時十分から、二回目は三時内からそれぞれ四十分間。入場は無料。□母と子のお話図書館「視聴覚室」1月11日（水）Ⅱ「ゆうやけの時間です」ほか三冊。

るようになるための練習②事故を防ぎ、楽しく乗るために安全な乗り方を身につける練習——などです。

申込み受付は一月十四日(土)から。希望者は電話または来館して、直接センターへ申し込んでください。

上映時間は一回目は十二時二分から、二回目は三時からそれぞれ三十分間。入場は無料。

□文化映画会(視聴覚室)
1月18日(水) Ⅱ「かががえの地球」

〔こども映画会〕一月二十二日
 (日)午後一時三十分から三時ま
 で。今日はヨーロツパのくらし、
 あの虹をつかもう、UFO国の交
 通安全など。
 〔図画作品展〕今月は、岩神小学
 校、桃井小学校、大室小学校、南
 西小学校、松立幼稚園の図画作品

上映時間は、午後一時三十分
から二時までの三十分間。入場は無料
□俳優展（展示室）
一月九日（月）から二十五日（土）
午前九時から午後五時まで（た
くさく）

展示します。
 □一月のプラネタリウムの投影ニ
 ーマ「爆発する宇宙」―現在には宇
 宙が、ある時爆発的に誕生し、現
 在まで進化してきたという爆発す
 る宇宙説に立っています。それは

し、日曜・祭日は休み）

児童文化センターあんない

□たこをつくって、新春たこあ大会に参加しようノ 1 月 日（日）午後一時から四時まで（センターでたこをつくる） 二十二（日）午前九時から王千まで（

どんな事実にもとづくものでしょうか——。みんな考えてみよう。今月の物語は「星の王者シリウフです」。

教育資料館だより

市教育資料館では、新春の特別展示として、市内各学校の文集

（江戸前大町から上野まで）
 ンターのバスで敷島公園河川敷
 たこあげ大会に参加。対象は小
 校三年生から六年生まで四十人
 だし、三年生は親といっしょに
 参加してください。受講料は
 料。ただし、材料費として二百
 が必要。

展覧会。一月十五日から二月十八日までひらきます。

文集は、大正十三年桃井小学堂刊行の「桃の花」創刊号から、小・中・高等学校刊行の古いものや、新しいものなどいろいろあります。

わたしたちの住む前橋は、四方を山に囲まれた水と緑の美しい町です。

前橋は、萩原さく太郎をはじめ萩原きょう次郎、平井隆村、高橋もとときなど、たくさんの詩人を生んだ町です。この詩人たちの作品



みんなの力で住みよい町に

*ごみ箱をもっとふやして

南町四丁目 本間 文代

(城南小学校・六年)

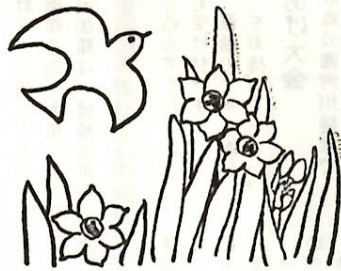
には、前橋の美しい様子をうたった詩がたくさんあります。その詩にうたわれている美しい町も、今では、きたなくなってきたように思われます。それは、川にきたないものがういていたり、道にごみがすててあったり、すぐそばにごみ箱があるのに、ごみ箱にすてない人がいたり、車からごみをなげすてる人もいます。

町がきたなくなつたので、市の人たちが、「ごみをすてないよう」に、と立てふだを立ててくれるのに、このことをまもらないでかすてにすててしまおう人、また、川をきれいにし、にじき

わたしたちのまち前橋にのぞむ「ボクの希望・わたしの夢」というテーマで、市内の小学校・中学校・高等学校の児童、生徒さんがたに書いていただきました。わたしたちの郷土、前橋のまちについて、子どもさんたちはどう考え、将来どのようなべきかが、よくあらわれています。道路、ごみ、町づくりなど、おとなであるわたしたちにも、教えられることがたくさんあります。人はまちをつくり、まちは人をつくるといわれます。新春のお茶の間に、みなさんでお読みください。

《わたしたちのまち前橋にのぞむ》

ボクの希望 わたしの夢



い川にはなして、みんながたのしめる場所をつくってくれたのに、そのことを、とっていつてしまつた人がいるという話も聞きました。そのような心ないことをする人がいるということは、わたしたち市民にとって、とてもはざかしいことです。

自分たちの住む町をみんなの力できれいにすることは、とても大切なことだと思ひます。どうしたら、わたしたちの住む町をきれいにしたいと思ひます。

情緒ある人間関係を：

城東町二丁目 菅野 雅人

(前橋商業高校・二年)

前橋は群馬県中央部よりやや南に位置した県庁所在地都市である。紅葉が舞い落ちる季節になると、上州特有のからっ風が吹く。かつ

て、この地は豊橋・岡谷と並ぶ生糸の町で有名だったが、化学繊維の発達による輸出不振で、最近では衰退して昔の面影は薄い。不況

公立高校の男女共学化を

*広い視野に立った教育

江木町 市川 秋子

(桂萱中学校・二年)



派な都市として前橋の誇れる点であると思う。

一方、都市化につれて欠点も増加したと思う。自然を軽視した工業化などもその例だが、最も注目すべきは、人間性の喪失だと思ふ。都市化に伴う人間関係の稀薄化などその代表である。最近では街中で、昔のような人との語り合いに代表される情緒的な人間関係が見られなくなった。実に残念だと思ふ。人間は長い間、民衆の中でいろいろなものを産み、育ててきた。そしてそれが現代を作った。

その歴史を思い、個人個人が、ばらばらの現代社会を見るとき、未来への不安を感じずにはいられない。私の生まれ育ったこの前橋の街に、今より以上の発展と、かつてのような情緒ある人間関係を望んでやまないが、そのためには、市民一人一人が暖かい心を持って人と接し、自然と接していくことが必要だと思ふ。そうすることによって、私の希望とする、誰もが互いを信じ合える、嘘のない静かで平和な街になるのではないかと思っている。

のせいもあってか、すれ違う人の顔には明るさはなく、からっ風に吹き飛ばされそうな弱々しささえ感じられる。そう思っている、落葉を踏み音までが心に重くのしかかるようだ。

しかし、駅前通りの路上を埋めている落葉を改めて見たとき、圧迫感のみを感じるのではなく、パリを想わせるようなつややかさを感じることも確かだ。そういつた外見だけでなく、公共施設の整備や市民の生活水準の向上などは、真に立



四年前からこの前橋に住むようになった私が感じるこの土地の印象、それは「雷と空つ風」という気候風土と結びついた人の心の明るさ、優しさです。しかし、こうしたすばらしい地域性に恵まれながらもなお、全体的な視野のせまさが感じられることがあります。

その一つに、公立高校の男女別学があります。むろん、別学には別学の良さもあるでしょうが、昔と違って、男女の全く異った本質的な良さが認められている今日においては、やはり男女共学の方がいいと思われるのです。

そればかりではありません。現在私は、共学という中で生活していて、男女がお互いの足りない部分を補い合えるのは、たいへんプラスになることが多いと感じるの

です。たとえば、林間学校に行つた時でした。女子だけの部屋で三日間生活しましたが、男子といふもののときには、決してないことなのに、平気で規則違反しているのは驚きました。要するに、女子は男子に対して自分をよく見せたいという気が働いているが、女子同志ではそうではないというだけのことでしょう。しかし、そうした気持ちのゆるみが増長すると、あらゆる面でマイナスになるのではないかと思います。ごく単純な理論ですが、男女が分かれて勉強する教科のときにも同様のことを感じます。

これはあくまでも私個人の考えですが、友達の間を聞いてみると、みな共学がいいと言っています。理由は、別学はつまらないからというのが多数でした。

その「つまらない」には、様々な意味が含まれているでしょう。しかし、男女を問わず、みんなが共学の方が楽しいと考えているようです。今すぐ男女共学にというのは無理でしょうが、私たち生徒が、お互いに理解し合い視野を広げられる、そんな教育を、私は前橋市にある群馬県に望みます。

最近、諏訪橋を渡ると岸の工事が目につきます。工事の名前を見たら「広瀬川河畔緑地整備事業」



河川の浄化を…

*魚が住めるきれいなまち

城東町 石垣 尚久
(第二中学校・二年)

わたしたちの住む団地は、前橋市の東南のはしにあり。まわりには、田や畑がなり、南の古河線ぞいには商店街も立ち並んでいます。青い空にすきった空気が、北の駒形バイパスと両毛線を越え、と広瀬川と桃木川、そして、どうどうとした赤城山の姿を見る

とありました。諏訪橋以北の工事は終わったよう、アスファルトと緑とが調和して、前とだいたいイメージが変わったように思われます。僕の望みというのは、やはり前のことと似ていて、「水と緑の前橋市」に関係しています。僕は幼なかつたころから広瀬川を見てきました。緑色によんでいて、きれいでありません。前から水の浄化のことは問題になってきたと思うのですが、見た限りでは、依然として変化がありません。広瀬川に限らず、どの川にもいえることだと思えます。たまた、田舎の方の澄んだ川をテレビで見ると「うらやましいなあ」と思ったりまた、父や母から「昔は広瀬川でよく泳いだもんだよ」と聞かされて驚いたことも、ありました。今の状態では考えられないことです。やはり、河畔の工事はかりに力を入れるだけでなく、川自体をきれいにすることは、必要だと思えます。

それは、たいへんだということ。よくわかってはいるのですが、川がこんな様子では「水と緑の前橋」というイメージが浮かんできません。僕らの年代の人が社会にでるころは、どの川もたくさんの魚が住めるような、きれいな水になってほしい。それは前橋市と市民が協力して、はじめて可能なことだと思えます。



市街を四つに分けて

*緑いっぱい公園・広々とした道路

勝沢町 横山 尚志
(芳賀小学校・六年)

も仲よしになれるでしょう。ベンチなどを置けばお年よりや子供づれの人も休むことができます。それに、

広い庭があり、そこには、さまざまな樹木をたくさん植え、花だんをつくり、その中に図書館が設備されるのです。そして、青空の下で小鳥がさえずり、緑の木々がおもしろい、美しい花が咲きみだれ、そんな所でわたしたちが本を読んだり、子供のための集会所が開かれたり、友だちと公園で遊んだりすることができ、この公園の建物は、まっ白にして、緑のしほに開かれたものにしたいと思えます。水と緑のわたしたちの町にこんな子供たちの広場になる図書館公園ができたならどんなにうれしいことでしょう。

文化の香り豊かなまちに

*県都にふさわしい前橋市

岩神町四丁目 宮田由紀子
(前橋南高校・二年)

新年を迎えると、いつも希望や夢が大きくふくらむ。前橋の未来へ、そして自分の未来へと。夢は、これまで私をいろいろな所へ連れていってくれた。書物やテレビで見ただけで、実際には訪れたことのない土地や、遠い過去の世界など、幼い頃、夢で満たされた思い出は多い。



私の覚えてはいるかぎり、前橋は大きく変貌した。大きな店が次々とあふれ、街路樹はみごとに育ち、流れがとてきれいな川になった。確かに、県都と呼ばれるにふさわしくなったといえるだろう。そして、文化的な香りがいっそう豊かになれば申し分ない。

自然環境を守ろう

*川は生きている

総社町総社 高山はるひ
(第六中学校・二年)



六中のある総社町は史跡、古墳、多くの出土品などもあり歴史の深さと重みを感じさせる町です。近年、工業団地や住宅団地が造られ、都市化が進むにつれ、自然が少しずつ破壊されてゆきました。そこで私は川を例にして考えました。総社町には利根川を初め牛頭川、山沢川、天狗岩用水等の数多くの川が流れています。二、三十

年くらい前は、これらの川で洗濯はもちろん野菜を洗ったり、鍋や釜を洗うことができ、夏は、子供たちが泳いだり、魚をとったりして遊ぶことができた近所のお年よりから聞きました。今ではどうでしょうか？

天狗岩用水の水は、深く濁り、悪臭を放っている所もあります。また一部の所では、家畜の死体やゴミ、あきかんが捨てられ、水面にはプラスチックの容器などがプカプカと浮いているのを見かけたりすることがあります。なぜこうなってしまったのでしょうか？

工場や、住宅が増えても、下水道の処理が完全でなく、汚水が川に流されてしまうのも原因の一つに考えられると思います。それではどうしたらよいのでしょうか？

下水道完備を徹底するのは勿論の事、私達、総社町に住む一人一人が産業や農業、飲料水と数限りない恩恵を受けている母なる川をもっと愛し、もっと大切にしたい。川は川が好きです。しかし、私の知っている川は住む魚も、遊ぶ子供の姿も少なく、美しい川の思い出もありません。でも川は生きています。一日も早く水の澄み、魚の住める、思いに残る川になるように。これが私の今年への希望です。みなさん協力してください。

杉並区天沼一七一一〇。

お家の
赤ちゃん

小林 友之くん

総社町植野一四一、小林益雄・とめ子さんの二男、九か月。トモくんはコロコロ太ったおデブちゃん。大きくならなうさんになるつもりかな？強い男の子になるように頑張っている。



田角 知之くん

下新田町一〇一三一、田角敏夫・仁子さんの長男、一歳二か月。起きていては、いたずらばかり。まわりにもお友だちもいて、おしゃべりも上手にできるようになってきた。



平澤 匡くん

北代町二五八、平沢誠・ゆかりさんの長男、一歳。ママのピアノの音が聞こえてくると、おしゃべりも上手にできるようになってきた。



須川 和紀くん

田口町二七三、須川武則・真理子さんの長男、八か月。まだ歩けないから、歩行器に乗って家の中をぐるぐる。お風呂が大好き。だてておモチャで遊べるんだもの。とっても楽しい。



関根 敦子ちゃん

青梨子町三五、関根道世・淳子さんの三女、一歳三か月。ちよっと太めのワタシ。テレビのものがまねが上手なんです。民謡になるとモミジのようにな手でビチャビチャと手拍子するの。お散歩にダッコ、お風呂も好き。



新入学児の
健康診断

今年四月にあたらしく小学校へ入学する子どもの、就学前の健康診断を行います。対象となる子どもは、もれなく受けてください。

対象者は、昭和四十六年四月二日から四十七年四月一日までの出生者。この通知書は、健康診断実施日の一週間前までに、各学校から町内自治会を通じてお届けする予定です。しかし、万一通知もれの人や、新しく転入・転居された人は、早めに市教委学校教育課（電話24局一〇二一内線三一、32局二九二）へ連絡してください。

実施の時間は、各学校ごとに決められます。配布された通知書の時間を確認してください。当日は通知書をお持ちください。なお、病気などで、指定された学校へ行けない場合は、もよりの学校で受診してください。新設校については、現在の区域で受診してください。

相談・検診

母子健康相談

1月20日（金） 総社公民館

午前10時から午後3時まで。妊婦健康相談、家族計画相談も同時に行います。なお、その他の地区は休みます。

成人病健康相談

1月13日（金） 総社公民館

午前10時から午後3時まで。妊婦健康相談、家族計画相談も同時に行います。なお、その他の地区は休みます。

三歳児検診

1月22日・23日・24日・25日・26日

の三回、十二月中に満三歳になった幼児を対象に、前橋保健所で検診を行います。

都合で受けられない場合は、翌月中に受けてください。なお、当日尿検査もいたします。受付時間は、いずれも午後二時から三時までです。

城南地区の相談・検診

1月20日（金） 午前10時から午後3時まで。市母子健康センターで乳児を対象に行います。

家族計画相談も同時に行います。

股関節脱臼検診

1月13日（金） 午後二時から三時まで。市母子健康センターで行います。

妊婦検診

1月17日（火） 市母子健康センターで行います。午前九時三十分から十一時まで。妊婦七か月までの人、午後一時三十分から三時まで。妊婦八か月から十か月までの人。

検診項目は診察、尿たんぱく、尿糖、血液検査、血圧測定。ほか栄養指導、妊婦体操の指導も行います。

血圧測定

1月25日（水） 荒口町公民館

1月26日（木） 荒口町公民館

時間は、いずれも午前10時から三時まで。

新入学児健康診断日程表				
学 校 名	健康診断 実施予定日	該 当 予 定 者 数		
		男(人)	女(人)	計(人)
桃井小	1月25日	58	44	102
中川小	1月23日	72	65	137
敷島小	1月26日	77	70	147
城南小	2月1日	114	99	213
城東小	1月19日	119	115	234
若宮小	1月18日	71	70	141
天川小	1月26日	96	98	194
岩神小	1月20日	57	59	116
中央小	1月27日	40	44	84
広瀬小	1月26日	151	142	293
上川小	1月19日	31	30	61
下川小	2月2日	46	34	80
桂萱小	1月27日	122	112	234
桂萱東小	1月24日	50	52	102
桃瀬小	1月31日	77	77	154
芳賀小	1月24日	81	81	162
嶺小	1月20日	11	9	20
総社小	1月23日	42	49	91
元総社小	1月19日	105	94	199
東小	1月20日	85	72	157
大利根小	1月25日	122	110	232
細井小	2月1日	106	82	188
桃川小	1月25日	65	72	137
荒牧小	1月27日	80	58	138
清里小	1月26日	25	24	49
永明小	1月20日	92	69	161
駒形小	1月19日	61	63	124
荒子小	1月25日	29	33	62
大室小	1月27日	15	8	23
二之宮小	1月19日	38	31	69
筑井小	1月27日	25	18	43
朝倉小	1月24日	84	84	168
勝山小	1月18日	50	59	109
元総社南小	1月25日	40	44	84
計		2,337	2,171	4,508

忘れていませんか…

三種混合予防接種



三種混合予防接種

市では、三種混合予防接種（百日せき、ジフテリア、破傷風、混合ワクチン）を、昨年十一月から実施しています。この予防接種は、第一期を三週間から八週間の間隔で三回、第二期を第一期完了後一年以上たっている人で、満五歳半までの子ども。

①第一期は接種当日満二歳から満四歳までの子ども。なお、かかりつけの医院などで個別に接種を受ける場合には、生後三か月から受けられます。

②第二期は第一期完了後一年以上たっている人で、満五歳半までの子ども。

接種の受け方と注意

お手持に配布してある手帳または十一月一日号広報紙に詳しく掲載してありますから、良く読んでお出かけください。

日程

1月10日（火） 予防接種センター（城南小区域）東公民館（東

城南小区域）

十二月に引き続き、次の日程で婦人科がん検診を行います。受診料金は一般の人が千五百円、ひとり自己負担八百円、対がん協会員は会費の領収書を持参した場合、

市民献血

一月十五日（成人の日）に、県民会館前で、午前九時から正午まで行います。ご協力ください。

□ビニール製図書袋五千枚、大手町二丁目、農林中央金庫前橋事務所から市立図書館へ。
□樹木(ヒバ八本、松四本)五万六千二百円相当、亀里町二六五〇、岸角次郎さんから亀泉霊園内灰塚周辺植栽用に。
□現金百円、前橋ロータリークラブ(上野英夫会長)から広瀬川河畔緑地整備修景施設資金として。
□樹木(イチヨウ苗木百二十本)六万四千四百円相当、下小出町四一六一、船津藤四郎さんから都市緑化の推進のために。
□現金十万円、商工会議所婦人会(中村宇多会長)から慈善パティーの資金の一部を社会福祉事業資金として。
□現金三千円、匿名のかたから市福祉事務所へ。
□現金一万円、昭和町一丁目二三一七、石原泰次郎さんから障害児者福祉のために。
□加山雄三チャリティーショー入場券百五十枚、群馬県曹洞宗青年会からかねて、赤城野荘、前橋母子寮へ。
□現金一万五千円、南町四丁目婦人会から。



またかいこころ

訂正とおわび
前号でお知らせしました償却資産の申告の記事中、申告対象の償却資産の種類第五種の自動車は、自転車の誤りですので、おわびして訂正します。

中小企業
特別相談所設置
中小企業をとりまく経営環境は、大変きびしくなっています。このため市では、中小企業者の経営・金融などの相談に応じるため、市商工部内に、中小企業特別相談所を設置しました。

交通規制にご注意を
恒例の初市
1月9日
正月九日は、五十万人の出入が予想される前橋の「初市」。路上には、ダルマや縁起物、植木が、ところせましと並びます。



にぎわう「だるま市、(昨年)

高年齢者技能コーナー
職業相談
一月十日、十七日、二十四日、三十一日の各火曜日、午前九時から午後三時まで。相談場所は、東京電力前橋サービスセンター(千代田町四丁目一一二二、電話31

身体障害者相談
一月十三日(金)市母子福祉センター、芳賀公民館、清里公民館、一月二十日(金)市母子福祉センター、桂賀公民館、元総社公民館。
一月二十七日(金)市母子福祉センター、南橋公民館、東公民館。

燃えるゴミの中に
爆発物入れないで
ゴミ、キケン物は、収集日の当日、朝八時までに、決められた収集場所へ出すのが原則。しかし、まだまだこのルールを守らない人が少なくありません。

初市写真コンテスト
初市を題材とし、宣伝用、観光資料として活用できる、フレッシュな作品を募集します。

1月の市税
個人市県民税
普通徴収の第四期分は一月三十一日まで。
特別徴収の十二月分の納入は一月十日まで。
法人市県民税
十一月決算法人の確定申告納付は一月三十一日まで。
五月決算法人の中間申告納付は一月三十一日まで。

心配ごと相談所だより
1月13日(金)市母子福祉センター、芳賀公民館、清里公民館、1月20日(金)市母子福祉センター、桂賀公民館、元総社公民館。
1月27日(金)市母子福祉センター、南橋公民館、東公民館。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

前橋の野仏たち
龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)
今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。

ふるさと昔語



前橋の野仏たち

龍蔵寺の丸彫り馬頭観音(青柳町)

今年(うま)年。一時代昔の正月には、早朝「春駒」の門付が「サアサ乗り込めハネ込め...」春のはじめの春駒なんぞ」と歌いながら、うちわ太鼓と鈴の音に合わせて、新春の各戸の庭を賑わしたものです。馬は上州常民の生活の中で、欠かせない動物だったのです。群馬の石仏の中には、馬頭観音の石造物が意外に多いのも、そのせいでしょう。



青柳町龍蔵寺大師堂うらにある丸彫馬頭観音

字馬頭尊や、浮彫りのものが多いのですが、青柳町龍蔵寺大師堂のうらには珍しい丸彫りの馬頭観音が残されています。馬頭観音信仰は、馬の供養や無病息災を願って建立したものが多いのです。龍蔵寺のものも、この町の古人が、なげ無しの財布をはたいて、こうした信仰にもとづいて建てたものでしょう。馬頭観音を石仏で見分けるには、像形の観音の頭に馬の頭が彫られていすから「馬頭観音」であることが、すぐわかります。この